

平成30年南房総市教育委員会第3回定例会会議録

- 1 日 時 平成30年3月28日(水) 午後3時00分開会～午後4時45分閉会
- 2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室
- 3 出席委員 委員長 小 宮 忠 委 員 岡 崎 俊 明
委 員 庄 司 美 佳 委 員 石 井 美 智 代
教育長 三 幣 貞 夫
- 4 出席職員 教育次長 宇治原 洋 一 参事 渡 邊 均
教育総務課長 石 井 喜 弘 子ども教育課長 水 島 孝 夫
生涯学習課長 加 藤 勉
書記 教育総務課課長補佐 松 本 省 吾
同 教育総務課副主幹兼総務係長 佐久間 正 博
- 5 開 会 小宮委員長が開会を宣言
- 6 会議録署名人の指名 小宮委員長が庄司委員を指名
- 7 会議録承認 平成30年2月22日開催の第2回定例会会議録及び平成30年3月13日
開催の第1回臨時会会議録について承認
- 8 議 事
報告事項
 - ① 教育長報告
前回の臨時会でご承認いただいた教職員の人事ですが、特段問題なく、今日の新聞発表等でも示され引継ぎ等が行われております。新しい任地で新しい思いをもって力を発揮してくれるかと思っています。
先週、各学校の終業式が終わりましたが、お陰様で特段大きな事故等なく、学力等の成果も上げつつあるという思いを持っています。また、新年度に向けて、努力していきたいと思っていますと、報告・説明。
 - ② 各課報告

ア 石井教育総務課長が、南房総市丸山地区及び和田地区学校再編検討委員会第29回合同会議について報告・説明。

イ 水島子ども教育課長が、南房総市学校事務共同実施運営協議会③、南房総市事務職員会議⑫、新潟医療福祉大学春季キャンプ、南房総市園長・校長会議⑥、第5回南房総市杯中学生野球交歓大会、南房総市中学校卒業式、南房総市幼稚園卒園式・小学校卒業式、教育講演会について報告・説明。

ウ 加藤生涯学習課長が、第29回小野派一刀流流祖忠明旗争奪関東小学生剣道大会（24日錬成会）、ドルフィン ソフトバレーボール大会、読み聞かせボランティア研修会、平成29年度第2回文化財審議会、第22回南房総市春季フットサルフェスティバル、平成29年度第2回南房総市図書館協議会、市PTA連絡協議会理事会及び広報紙コンクール審査会、安房地区青少年相談員連絡協議会及び市町担当者合同会議、平成29年度第2回南房総市社会教育委員会議、平成29年度第2回南房総市公民館運営審議会、第23回南房総スプリングカップバスケットボール大会（～27日）、南房総バスケットボールキャンプ（～31日）について報告・説明。

（質疑）

なし

議決事項

① 議案第12号 南房総市ベルギー王国ブランケンベルグ市交流事業実行委員会設置要綱の制定について

石井教育総務課長が、南房総市とベルギー王国ブランケンベルグ市との交流事業を円滑に運営するため、南房総市ベルギー交流事業実行委員会設置要綱を制定することについて、資料に基づき説明。

（質疑）

岡崎委員 この事業を円滑に進めて行くために、この委員会を設置するとのことですが、第3条にあります、過去及び現年の交流事業の参加者及びその家族ということですが、過去はかなり前まで遡るのでしょうか。委員数は何人を想定しているのでしょうか。

石井教育総務課長 委員数については、決定はしておりませんが、今まで交流に携わった方々にお声がけをし、調整をしていきたいと考えております。

小宮委員長 第6条の実行委員会の庶務は、教育委員会事務局教育総務課において処理するということですが、日頃から三幣教育長がおっしゃっているように、できるだけ実行委員会の形で運営をしていきたいということの延長線上であろうと思いますが、庶務をい

ずれ教育委員会から実行委員会の中に移すというようなことまで念頭にございますか。

石井教育総務課長 相手国の方は友好団体を中心となって交流を進めています。将来的には、国際交流の輪を広げる中ではそういったものも念頭に入れ、引き継いでいければと考えております。

質疑後、全会一致で承認された。

② 議案第13号 南房総市立中学校海外派遣事業実施規程の一部を改正する告示の制定について

石井教育総務課長が南房総市立中学校海外派遣事業実施規程の一部を改正することについて、資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 第2条ですが、本市立中学校生徒である者から市に住所を有する者に改正されておりますが、逆に本市の中学校に在籍していても市外の方は対象から外れるということでしょうか。

石井教育総務課長 市の方から補助をした中でこの事業を行っております。市としては当面は市内の子ども達のためということで考えております。

岡崎委員 富浦中学校での交流事業が廃止されこの事業に一本化するという段階で、規程の一部の改正で人数の改正は反映されているのでしょうか。

石井教育総務課長 前回の教育委員会議でご承認いただいており、7名以内から8名以内に変更されております。

質疑後、全会一致で承認された。

③ 議案第14号 南房総市公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

加藤生涯学習課長が、南房総市公民館の事務職員等から事務長を削除することについて、資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 これまで事務長の職があつて、何人か事務長がおられたということでしょうか。また、この方々が今年度末をもって配置が無くなって、公民館から事務長が居なくなるということでしょうか。

加藤生涯学習課長 今回の退職等の異動ではなく、元々の市職員の規則の方で公民館の事務長という職を削除することに伴って、公民館の設置及び管理に関する条例施行規則の

方も削除するものでございます。

岡崎委員 そうしますと、今まで公民館にいた事務長さんは居なくなる訳でしょうけれども、現在まで居たのでしょうか。

加藤生涯学習課長 現在はおりません。過去にはおりました。

岡崎委員 これは、事務長が居ないのに規則に残っていたということでしょうか。

加藤生涯学習課長 そうです。

三幣教育長 非常勤の公民館長がいた時に実際に事務を司る職員を置いておかなければなりませんので、その時は事務長がおりました。

加藤生涯学習課長 その頃は公民館長が非常勤で、実際に事務長職がおりました。質疑後、全会一致で承認された。

④ 議案第15号 南房総市スポーツ推進委員に関する規則の一部を改正する規則の制定について

加藤生涯学習課長が、南房総市スポーツ推進委員の定数を48名以内から34名以内に改正することについて、資料に基づき説明。

(質疑)

石井委員 これまでは人数は変わっていなかったのでしょうか。

加藤生涯学習課長 48名のままでございます。

小宮委員長 定期的に見直しはされておりましたか。

加藤生涯学習課長 定数については、合併の当時から多いのではないかという話はございましたが、活動して行く上でまず48名からスタートいたしました。そしてこの度、活動状況等から34名でも間に合うということで、今回の任期替えに伴って定数を変えるということでございます。

質疑後、全会一致で承認された。

⑤ 議案第16号 教育財産の用途廃止について

加藤生涯学習課長が、建物の老朽化により解体・撤去した富山民俗資料館の教育財産の用途廃止について、資料に基づき説明。

(質疑)

庄司委員 以前の会議でも伺ったとは思いますが、中に入っていた史料等はどこに保管されているのでしょうか。

加藤生涯学習課長 三芳の国民体育館に仮置きして保管してあります。

庄司委員 今後、展示する予定などはございますか。

加藤生涯学習課長 今のところ、展示する場所等決まっておきませんので、収蔵してある状況でございます。

質疑後、全会一致で承認された。

⑥ 議案第17号 南房総市立幼稚園園長及び副園長の委嘱について

水島子ども教育課長が、南房総市立幼稚園園長及び副園長の委嘱について、資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

⑦ 議案第18号 南房総市教育支援委員会委員の委嘱について

水島子ども教育課長が、南房総市教育支援委員会委員の委嘱について、資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

⑧ 議案第19号 南房総市社会教育指導員の委嘱について

加藤生涯学習課長が、南房総市社会教育指導員の委嘱について、資料に基づき説明。
質疑なく、全会一致で承認された。

⑨ 議案第20号 南房総市家庭教育指導員の委嘱について

加藤生涯学習課長が、南房総市家庭教育指導員の委嘱について、資料に基づき説明。
質疑なく、全会一致で承認された。

⑩ 議案第21号 南房総市社会教育委員の委嘱について

加藤生涯学習課長が、南房総市社会教育委員の委嘱について、資料に基づき説明。
質疑なく、全会一致で承認された。

⑪ 議案第22号 南房総市文化財審議会委員の委嘱について

加藤生涯学習課長が、南房総市文化財審議会委員の委嘱について、資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

⑫ 議案第23号 南房総市スポーツ推進委員の委嘱について

加藤生涯学習課長が、南房総市スポーツ推進委員の委嘱について、資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 概ね市民千人に一人ということで、地区割りを見てみますと必ずしも千人に一人というようになっていないようなところもあるようですが、48名から34名に減らす際に、地区の要望や実態など削減された経緯について教えてください。

加藤生涯学習課長 定数の削減につきましては、スポーツ推進委員の会長・副会長等の役員と協議いたしまして、各地区2名は最低でも残そうということになりました。大きく内房地区、外房地区と分けた中で内房地区14名、外房地区20名という割合で構成しようということで協議してまいりました。その結果がこの人数となっております。

岡崎委員 さらに細かく分けた各地区の人数割りについては最低の2名でいいとか、活動の実態があるのもっと人数が欲しいとか、そういうところを協議し決められたとは思いますが、そういった経緯はどうだったのでしょうか。

加藤生涯学習課長 内房地区と外房地区と大きく二つのエリアに分けて考えております。今まで七つの地区それぞれが活動していたのではなく、例えば内房地区の富浦・富山・三芳の方々が一体となって活動していただくような構成で考えております。

小宮委員長 内房地区は14名とおっしゃいましたが、実際は13名でしょうか。

加藤生涯学習課長 当初、内房地区14名、外房地区20名と割り振りを考えておりましたが、実際、委員の中でも続けることが厳しいとか続けたいという方などの意見がございまして、1名は外房の方に振り分けました。これは、スポーツ推進委員の方々とも協議した中で決めました。

質疑後、全会一致で承認された。

⑬ 議案第24号 南房総市公民館運営審議会委員の委嘱について

加藤生涯学習課長が、南房総市公民館運営審議会委員の委嘱について、資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

⑭ 議案第25号 南房総市図書館長の委嘱について

加藤生涯学習課長が、南房総市図書館長の委嘱について、資料に基づき説明。

質疑なく、全会一致で承認された。

⑮ 議案第26号 平成30年度南房総市教育プランについて

石井教育総務課長が、平成30年度南房総市教育プランについて、資料に基づき説明。

(質疑)

小宮委員長 平成29年度と平成30年度で主に変わったところや力を入れているところがございましたら、お願いしたいと思います。

石井教育総務課長 基本的には、単年度の計画となっております。来年度につきましては、骨格予算になっているのですが、基本的な施策としては変わらない中で進めております。前年に比べて大きく変わったところは、例えば学校建設、和田・丸山の統合小学校等の事業の内容によるものでございまして、大きく変わったところはございません。

小宮委員長 基本的に皆さんが進めていることで、内外的にも大きく評価されておまして、このまま進めて行っていただければと思います。また、統廃合された旧学校施設等の使い方についての検討を進めなくていいのだろうか、或いは、実際は検討がされていて、まだ固まっていないので、表面に出てきていないのかというようなことが一つあります。それから、学校教育については、本当に十分すぎるほどの整備や推進がなされていると感じておりますが、文化財の保護や展示等をこれからさらに力を入れていかなければならない点もあろうかと思えます。平成29年度も収蔵庫の設置の検討がありますが、平成30年度も同じように目標となっております。その辺のところは、今のまま三芳の国民体育館においておく状態が続くのか、或いは、もう少し進みそうな気配なのか、その辺をお聞きしたいと思います。それと、無形文化財、無形民俗文化財の後継者育成支援のところでも専門的な指導・助言ということですが、具体的にどのような形でされるのでしょうか。特に予算は無いようでございますけれども、そういうことが進められたら大変ありがたいと思えます。いくつか申し上げましたが、それぞれ答えられる範囲で結構ですので、お願いしたいと思います。

石井教育総務課長 統廃合の跡地利用の考え方の件についてですが、例えば旧富山小学校跡地の活用など、予算化されて進めている場所もございます。今後、和田・丸山の統合に伴う跡地につきましては、内部的にはいろいろ検討を進めている段階の状況であります。市の中には、公有地の検討委員会という組織もございまして、統廃合の跡地などの活用について内部検討を進めております。例えば三芳の幼稚園跡地などの土地の確定の事務を進め、それを整理した中で利用を検討していくということなどの内容となります。

加藤生涯学習課長 文化財の収蔵庫の設置の検討ですけれども、何処という場所がなか

なか決められない状況でございます。三芳の国民体育館に仮置きをしている状況ですが、今後も公共施設の再編や学校等の統廃合で空いたところなども候補地として考えていきたいと思いますが、実際に何処にしようというところまでには至っていない状況でございます。また、展示するにしても、こういった形のストーリーを作っていくのか、テーマを振らなければなりませんので、まずは収蔵物の整理から始めなければいけないと考えております。それから、無形文化財、無形民俗文化財の専門的な指導・助言ということですが、市でも学芸員の職員を採用しており、学芸員は一般の職員ではわからない知識を持っておりますので、そういった観点からいろいろな専門的な指導・助言をしているところでございます。

庄司委員 文化財の件で関連してですが、この文化財審議会委員はいろいろな分野の方々がいると思いますが、その方々の意見とか今後どうしたらいいかなど、そのような話にはなっているのでしょうか

加藤生涯学習課長 文化財審議会の中でも収蔵庫の話は出てきております。ただ本来文化財審議会としては、新たに文化財として指定をしたいものであるとか、そういった審議をしていただいておりますので、いろいろな観点から意見を聞いているところでございます。

質疑後、全会一致で承認された。

⑯ 議案第27号 教育委員会事務局職員の人事について

小宮委員長から、議案第27号は人事案件であるため、非公開で行う旨を諮り、承認後、宇治原教育次長から資料に基づき説明。

質疑後、全会一致で承認された。

協議事項

① 南房総市校長会等教育研究事業補助金交付要綱の制定について

水島子ども教育課長が、南房総市校長会等教育研究事業補助金交付要綱の制定について、資料に基づき説明。

(質疑)

岡崎委員 今までも各学校に四万円ずつ渡していたということですが、市の補助金交付規則に基づいて交付していたのでしょうか。それとも、教育委員会として各学校の方に補助として支出していたのでしょうか。

水島子ども教育課長 予算は教育委員会にありますが、市の補助金等交付規則がござい

まして、それに基づいて支出しておりました。しかしながら、内容が特定されますのでこの事業のための補助金として位置付けてくださいということで監査の時に指摘を受けまして、それに基づいて要綱を制定するものです。

小宮委員長 これは各学校にそれぞれ渡しておりますか。それとも校長会にまとめて渡しておりますか。

渡邊参事 校長会、教頭会それぞれに担当者が毎年決まりますので、その担当者にまとめて渡してその担当者から各個に渡るという方式を取っております。

小宮委員長 各個に渡っていますか。

渡邊参事 各個に渡っています。

小宮委員長 例えば、全国の校長会とか県の校長会の参加費用という形で、個人の手元には残らないで、そのまま出て行ってしまうというようなものではないのですか。

渡邊参事 今は、まず4月に集金があります。それは全て自分で払うような形になりますが、後に補助として校長は一人四万円、教頭は一人二万円を受け取っているという形になっています。

小宮委員長 この中に千葉県教育研究会安房支会への補助金というものはございますか。ここには入っていないようですが。

三幣教育長 それはまた別の予算になっています。

水島子ども教育課長 千葉県教育研究会安房支会へは負担金ということで13万5千円を払っております。

② 南房総市立中学校部活動補助金交付要綱の制定について

水島子ども教育課長が、南房総市立中学校部活動補助金交付要綱の制定について、資料に基づき説明。

(質疑)

石井委員 先ほどの校長会の申請もそうですが、今まではこういった申請書等を出してもらっていたのでしょうか。

水島子ども教育課長 申請書等は学校から出してもらっていました。

石井委員 それは事務の先生の仕事になるのでしょうか。

渡邊参事 教頭の仕事になると思います。校長会や教頭会は会計担当者ができますので、その者が事務を執ることになります。

小宮委員長 事務の負担が先生方に多くなるというような心配はないですか。

水島子ども教育課長 無いと思います。今までも市の補助金等交付規則に基づいて申請

書等を出してもらっていましたので、今までと変わらないと思います。個別の補助金交付要綱を位置付けてもらいたいと監査の方からの指摘でこの補助金交付要綱を作って位置づけることとなりました。

③ 南房総市家庭児童相談員設置規則を廃止する規則について

水島子ども教育課長が、南房総市家庭児童相談員設置規則を廃止する規則について、資料に基づき説明。

(質疑)

なし

9 その他

- ・石井教育総務課長から、平成29年度教育委員会点検・評価結果に係る評価報告書について、報告・説明があった。あわせて、概要について各課長から説明があった。
- ・石井教育総務課長から、第4回定例会の開催日について説明があった。

10 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第4回定例会を4月25日(水)午後3時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成30年4月25日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 庄 司 美 佳

南房総市教育委員会 書 記 佐久間 正 博